

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

タワーヤード現地見学会 (えりも町)を開催



【日高南部森林管理署】

11月19日、ひだか南森林組合が所有するタワーヤードが稼働中のえりも町有林内において、国有林野職員向け「タワーヤード現地見学会」を開催しました。道内で初のタワーヤード実稼働という貴重な機会ということで、ひだか南森林組合に協力依頼し現場の提供が実現しました。北海道森林管理局及び近隣の森林管理署から職員42名が参加しました。



遠軽町立遠軽小学校で リーフアートのワーク ショップを開催



【網走西部森林管理署】

11月16日、遠軽町立遠軽小学校にてリーフアート（樹木の葉を切り抜いて作る切り絵）のワークショップを開催しました。同校の児童および保護者39名が参加。今回のモチーフは遠軽町にある国宝「北海道白滝遺跡群出土品」の黒曜石イメージキャラクター「いしのたからくん」のため、手足や表情などに細かいパーツが多く、丁寧な作業が必要ですが、大人も子どもも集中して、完成度の高い作品を作り上げました。



無下刈りのクリーン ラッチコンテナ苗の 造林地を紹介



【十勝西部森林管理署東大雪支署】

北海道新得町の屈足国有林では、平成30年度に大型機械による地拵えを実施し、クリーンラッチのコンテナ苗を植栽しました。下刈り作業の省力化を目指したこの取組は、植栽2年目には平均苗長が170cmを超え、下刈りを行わない「無下刈り」を達成しました。令和7年度には平均苗長が7mを超えるまでに成長し、順調な成果を上げています。11月には、この造林地を舞台に2回の現地説明会を開催しました。



大型機械地拵の現地 検討会を開催



【根釧東部森林管理署】

11月14日、中標津町内の国有林において、民有林で造林事業を受発注されている方々を対象に、大型機械地拵の現地検討会を開催しました。当署では、地拵作業の低コスト化及び軽労化を図るため、大型機械による地拵の普及拡大を進めています。本検討会は、民有林で事業を行っている関係者に大型機械地拵について理解を深めてもらうことを目的として開催。当日は、総勢26名が参加し、大型機械による地拵作業を見学しました。



広報 「北の森林 国有林」12月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>



【今月の表紙 駒ヶ岳】

今月の表紙は、駒ヶ岳の美しい風景です。

冬場に飛来する白鳥や美しい写真撮影を楽しむことのできるお薦めのスポットです。



今月の表紙